

## Q 老朽化導水路の改良は A 今年度地区調査を開始



熊谷 初男 議員  
(しのめ会)

**A1** ①盛岡市・滝沢村との「岩手山麓地区国営土地改良事業促進協議会」を立ち上げ、農水省に要望活動をしています。  
現在、この地域は住宅地に変

②地域住民の大半は、導水管による地下埋設型の改良を望んでいるが、取り組みの考えがあるか。

①21年度より施設の調査事業が開始されると聞いているが、村として今後どのような取り組みを計画しているのか。

**Q1** 川前地区内に昭和36年5月、岩洞主幹線水路（農業用）の完成により岩手山麓を始め、村内各地域の原野が開田され多くの米農家が誕生しました。  
その結果、本村の農業振興に多大なる効果をもたらした。現在の滝沢村が築かれました。しかし、完成から47年も経過し老朽化が著しく、特に地震等による崩壊が予想される危機的状態であります。  
そこで次について質問します。



▲老朽化が著しい岩洞主幹線水路

**Q2** 現在の社会環境において携帯電話は、仕事上に必需品で

②事業を実施する東北農政局においても団地など、住宅密集地付近の水路には問題意識を持っているとの認識であり、地下埋設の可否を含めた調査事業であり、今後機会あることに提案や要望をしてまいります。

### 児童生徒の携帯電話の是非

**A2** ①村内調査によると、所有は小学1年生1.7%、中学1年生28.0%、メール・インターネット使用は、小学1年生0.2%、中学1年生26.0%であり学年進行とともに率が高くなっています。  
②保護者が責任を持つことであるが、単に禁止するだけでなく親との約束、社会のルールを守るなど自己管理能力の育成も子育てには大切であります。  
③現在、事件・事故の報告はありませんが、情報モラルの向上を今後も指導します。

## Q 学校給食時間の延長は A 各学校で適切に検討を



▲新設された巣子学童保育クラブ第二・第三

**Q1** ①21年度から給食費の値上げと回数減が決まっていますが保護者への周知はされているのか。また、給食に関するアンケートを実施したと聞きますが回答はいつで、どんな意見があったのか。  
②給食時間延長を望む声があります。給食を減らすための工夫・努力はどのようにされているのか。

**A1** ①3月上旬に保護者あて通知文書を配布しました。アンケートはPTA連絡協議会の活動の中で実施したもので、これも3月上旬に公表しました。値上げについては総食数の見直しやご飯持参等で工夫してほしいなどの声がありました。  
②各学校で総合的に勘案して日課を設定していますので給食時間につきましては検討するよう指導してまいります。

③献立の工夫や希望献立等を募り関心と意欲を持たせています。さらに魅力のある学校給食の提供に努めてまいります。  
④実施クラス数や日数も勘案し、教育委員会・各学校・食生活改善推進員連絡協議会と調整をとり継続してまいります。



佐藤 美喜子 議員 (新志会)

### 放課後の子ども居場所は

**Q2** ①「放課後子どもプラン」は20年度中に策定するとの事ですがその状況は。  
②巣子学童保育クラブ第二・第三が完成して4月から使用されますが建設にあたっての反省点・今後参考にすべき点は。

**A2** ①「放課後子ども教室運営委員会」から総合的な意見を受けて2月に原案を作成しました。主要施策として「放課後子ども教室」と「放課後マイスタデイ支援事業」があり、これは地域協働・住民参画のモデル的事業です。  
②建設場所の選定、施設設備については父母会、関係者と協議できたことは収穫でした。しかし協議の日程調整や諸手続きの進め方に反省する点があります。